

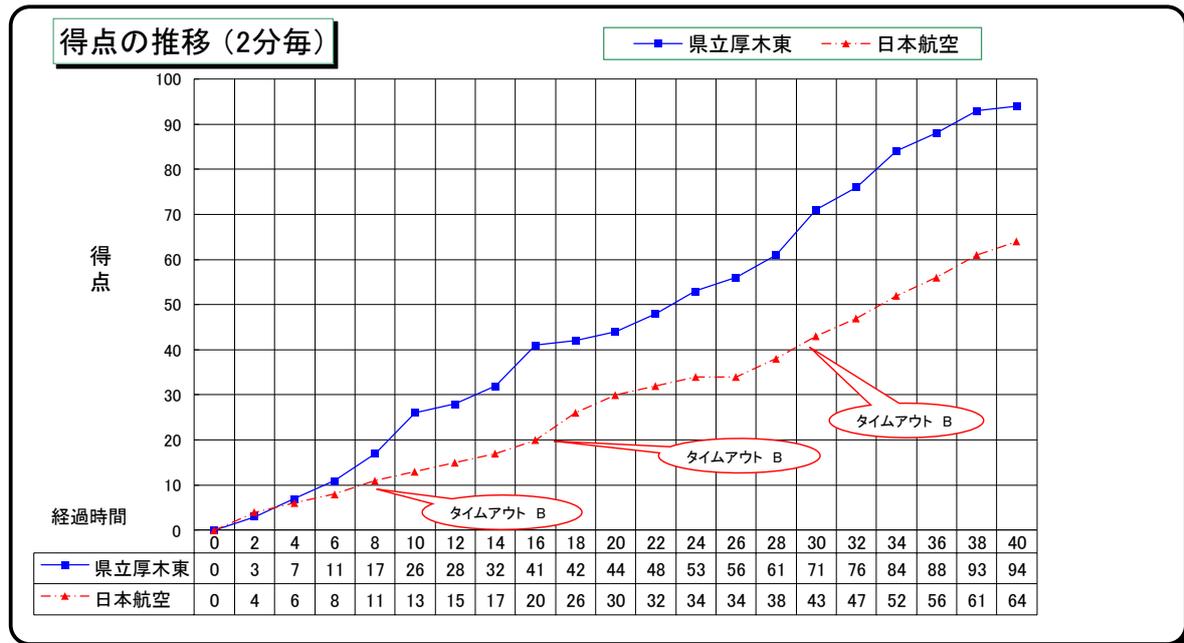
平成27年度 関東高等学校男子バスケットボール大会  
兼 第69回 関東高等学校男子バスケットボール選手権大会  
＜1回戦＞

平成27年 5月30日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会1日目	Aコート	第3試合 12:00～
<b>&lt;チームA&gt;</b> <b>県立厚木東</b> 神奈川		94 { 26 1Q 13 } { 18 2Q 17 } { 27 3Q 13 } { 23 4Q 21 }		<b>&lt;チームB&gt;</b> <b>日本航空</b> 山梨
主審: 嶋崎 貴(東京) 副審: 木村 勇(茨城)				

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	富樫 颯人	17	1	7		2
◎	5	濱 裕之介	12	1	3	3	1
○	6	平島 文太	5		2	1	2
○	7	奥山 喜理人	2		1		
◎	8	中澤 龍	7	1	2		2
◎	9	越馬 彪人	8		4		2
○	10	松田 寛明	3		1	1	2
○	11	加藤 輝	3	1			
○	12	穴戸 宏規	7	1	2		1
○	13	渡辺 悠斗	4		2		2
○	14	向後 博基	8		4		2
○	15	澁谷 航平	2			2	1
◎	16	佐野 龍之介	3	1			3
○	17	東野 恒紀	5		2	1	2
○	18	菊池 允	8		2	4	1
コーチ 永田 雅嗣郎							
合計			94	6	32	12	23

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	日原 紘一郎	3		1	1	3
◎	5	渡辺 大士	5		2	1	3
○	6	藤原 徹成					2
	7	永田 蓮					
○	8	神谷 璃空	3		1	1	2
◎	9	阿比留 怜	11	2	1	3	3
◎	10	KHANTUUL BATTSEREN	19		8	3	4
	11	瀬尾 翔					
○	12	後藤 涼輔	5		1	3	2
◎	13	佐々木 蓮	11	1	4		1
	14	宮田 大倭					
○	15	ZHANG ZIJU	7		1	5	5
○	16	金子 太一					2
	17	木村 大河					
	18	関 拓磨			1		
コーチ 西原 哲大							
合計			64	3	20	17	27

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦評 記入者: 大高 晃平

第1P、県立厚木東高校(以下、厚木東)はオールコートマンツーマンディフェンス、日本航空高校(以下、航空)はハーフコートマンツーマンディフェンスで試合に臨む。厚木東は⑩佐野の3Pが決まり、先制点を奪う。航空はインサイドの⑩KHANTUULにボールを集めて攻撃を展開する。速さの厚木東対高さの航空となり互角の時間帯が続いたが、厚木東の④富樫などの3Pシュートが決まり、17-9となったところで航空がタイムアウトを請求。しかし、流れを変えることはできず、26-13で第1Pが終了した。

第2P、インサイドで攻めたい航空に対して厚木東はポストマンへのダブルチームで対抗し、加点を許さない。また、攻撃のリズムがよく、躊躇なくシュートを打ち、⑨越馬もオフェンスリバウンドを奪い続けた。攻守で上手くいかない航空はたまたま前半2度目のタイムアウトを請求する。航空は脚力のある⑮ZHANGを投入しディフェンスをオールコートに切り替えて巻き返しを図るが、流れは変わらない。厚木東は交代を繰り返して速い展開を維持し、リードを守る。44-30で第2Pが終了した。

第3P、厚木東は⑭向後がスティールから速攻を決めるなど、ディフェンスが冴える。航空は後半も⑩KHANTUUL中心に攻めを展開しようとするが、巧く形にならずじりじりと離されてしまう。対して外のシュートを中心に攻める厚木東は全員でバランス良く点数をとり、相手に主導権を渡さない。71-43で第3Pが終了した。

第4P開始早々に、航空は⑫瀬尾がロングシュートを決め、反撃に出るも厚木東は⑤濱や⑩菊池が決め返し、危なげない試合運びを見せる。互いにベンチメンバー主体となっても厚木東はディフェンスの手を緩めない。航空はそれに最後まで対応することができなかった。94-64で試合終了となった。